

令和元年度第1回地域別推進協議会 議事録要旨

■日時

令和2年1月14日（火）午後7：00～午後9：20

■会場

亀岡市役所 3階 303会議室

■議事

- 1 開会
- 2 東輝・詳徳中学校ブロックの取組について
- 3 別院中学校ブロックの取組について
- 4 育親中学校ブロックの取組について
- 5 亀岡中学校ブロックの取組について
- 6 その他
- 7 閉会

■意見交換発言内容

会長 (教育部長)	まず、事務局から東輝・詳徳中学校ブロックの取組について説明いただきたい。 【事務局説明】 東輝・詳徳中学校ブロックの取組について、御意見を承りたい。
委員	校区の見直しにおいて学校、PTA、地域である程度了解が得られ、問題はないと理解しても良いだろうか。
事務局	100%賛成とまではいかないが、いただいた課題や要望には出来る限り対応し説明した。また、校区変更以降に出てくるであろう課題に対しても取組んでいきたいと思っている。
委員	PTA会費はどのようなになっているのか。
事務局	兄弟姉妹で学校が分かれる場合は、それぞれの学校のPTA会費を半額ずつ払うことで4小学校のPTAが協議を行い決定した。
委員	半額にした場合、端数がでると聞いたがその対応はどうか。
事務局	市PTA連絡協議会の会費は半額にすると端数がでると聞いている。各学校の

	会費とどちらもあわせて現在PTAで協議を行って調整していると聞いている。市PTA連絡協議会の方も調整をお願いしたい。
会長	これまで様々な意見があり、100%の賛成とまではいかなかったと事務局からの説明もあったが、概ね御理解はいただいていると考えられる。今後もそれぞれの保護者や地域の意見を聴きながら対応をしていく。 次に、別院中学校ブロックの取組について、事務局から説明をお願いしたい。 【事務局説明】
会長	これまでの取組や今後の進め方等について御意見を承りたい。
委員	以前の経緯もあるので、ここまで議論できるようになったのは進歩である。これから子ども第一ということを忘れずに、自治会としっかり連携を取って、保護者や地域の意見を聴いて進めていただきたい。
会長	今ありましたように、協議が途中で滞ったという経緯もあるので今後、両自治会としっかりと連携を取りながら自治会だけでなく、保護者の意見も聞いていく必要がある。 次に、育親中学校ブロックの取組について、事務局から説明をお願いしたい。 【事務局説明】
会長	複式学級は、今後も増えていく可能性は高いと考える。複式学級に対してどのような影響が考えられるか。
委員	指導に関しては2学年にまたがってすることになるのでたいへんではあるが、方法はいくつかあると思う。一方の学年には教師がついているが一方の学年では自習になるのでいずれにしても少なからず弊害は生じると思う。
委員	まだPTAの中で話は出ていないが、3小学校の範囲が広いので小中一貫教育校や義務教育学校など統合するとどうなるのか想像がつかない。
会長	自治会とは話が少しずつ始まってきているので、どのような形で進めていくのかを自治会や保護者と相談しながら進めて行くことになる。児童生徒数の減少のことを考えると時間的な余裕は残されていないと考える。それぞれの自治会や保護者と連携を取りながらできるだけ早い段階で進めていく必要がある。

会長	次に、亀岡中学校ブロックの取組について、事務局から説明をお願いしたい。
	【事務局説明】
会長	亀岡中学校ブロックでは様々な意見を参考にしながら校区について検討している。取組や今後の進め方等について御意見を承りたい。
委員	課題として挙がるのは通学路であって、自由通路を使うのであれば距離も短くなるので亀岡小学校区でも問題ないを考える。加えてつつじヶ丘小学校に通っている児童を亀岡小学校に入れると学校の規模的にも満杯になってしまうのでその辺はどうしていくのか気になっているところである。 また、先に駅北地区が亀岡小学校区になったから東部地域が亀岡小学校に入れなくなったと思われないように、地域間での理解をしてもらうように動いていく必要がある。
事務局	つつじヶ丘小学校に通っておられて亀岡中学校に通っておられる上矢田町、下矢田町の一部、中矢田町、古世町の一部に関して、今年の10月に保護者説明会を実施した。これまで説明できる機会がなかったが、今回、小中連携・小中一貫教育について説明し一定の理解はいただいた。この説明会を経て、自治会や保護者と連携しながら校区について一定の方向性を示していきたい。
会長	自由通路は安全対策をとれば通学路として利用できるとあったが、この部分についてはどうか。
委員	市道を通るのと自由通路を通るのとでは指導に関しても大きな違いが生まれてくる。十分な安全指導はする必要があり、学校だけでなく保護者や地域の方と相談をしながら対策を講じれば一定の安全性は担保できるだろう。また、下校時にスタジアム等のイベントの影響で混雑が想定される時は、事前に学校や地域と連携を図れば十分な対策を講じることができると考える。
委員	教育委員会で確認された写真を見る限り、朝は混雑していない時間帯もあり、通学路として利用することは可能であると判断する。スタジアムが稼働しホテル、商業地が全て完成した時にどれくらいの混雑があるのかは今の段階では分からないので、今後何らかの形で策を講じていく必要があるだろう。 エスカレーターについては、メディア等で事故の報道もあるので、登下校時に使用させないというのも一つの方法ではある。一般の人と一緒に通ることでマナーを学んだり、一種の教育にもなるので安全性さえ担保していれば問題ないだろう。
委員	登校時は現在でも見守りはある程度できているので、下校時が課題である。登

会長	校時よりも人数が少なくなってしまうので、下校時の安全確保はこれから大きな課題になってくるだろう。 今ありました安全対策はこの地域はもちろんのこと他の地域でもしっかりとしていくべきと考えている。 本日の協議事項は以上で終了しました。全体を通して何かありますか。他に何もなければこれで会議を閉じさせていただく。 (会議終了)
-----------	--